

## J R 東海・J R 西日本 2 8 5 系「サンライズエクスプレス」の バリアフリー設備のご案内

(2015年3月14日現在)

©作成・半沢一宣 (はんざわ・かずのり)

※「サンライズエクスプレス」は夜行寝台列車専用の285系電車に付けられた愛称です。  
同一仕様の車両をJ R 東海が2本、J R 西日本が3本保有しており、共通で運用されています。

### 車いす対応寝台 (次ページの配置図で「B①H」と表記)

2号車と9号車の1番室(太平洋・瀬戸内海側)の下段ベッドが車いすからの乗り移りに便利なようベッドの一部を跳ね上げることができる構造になっていて、車いすを折り畳んで収納できる空間もあります。

また同伴者用として上段の補助ベッドも用意されています。

### 車いす対応トイレ (次ページの配置図で「B」と表記)

2号車と9号車の高松・出雲市寄りにベビーベッド(おむつ交換台)とベビーチェアを併設した多機能トイレがあります。

### 洗面所

2号車と9号車の高松・出雲市寄り(多機能トイレの向かい)に車いす対応構造のものがあります。

### 公衆電話

以前は3号車と10号車の東京寄りに車いす対応でない構造の物がありましたが現在は撤去されています。

### 飲料自動販売機

3号車と10号車の東京寄りに車いす対応でない物が設置されています。

### シャワー室

3号車と10号車の東京寄りに車いす対応でない物が設置されています。

### 乗車・調査の実施記録

2007年10月9日(火曜日)東京22時00分発出雲市行き「サンライズ出雲号」  
(東京駅発車前に調査)

車両番号・2号車＝サハネ285-202

(J R 西日本 I 2 編成、1998年・近畿車輛製)

2009年10月29日(木曜日)東京22時00分発高松行き「サンライズ瀬戸号」  
(東京～岡山間で5号車のノビノビ座席に乗車)

車両番号・2号車＝サハネ285-3202

(J R 東海 I 5 編成、1998年・日本車両製)

※次ページ以降に掲載した写真には、別の日時・列車で撮影したものも含まれています。

J R 東海・J R 西日本 2 8 5 系「サンライズエクスプレス」の車内設備の配置図

※岡山～東京間では下表の7両編成を2本つないだ14両編成で運転します。

←高松	(サンライズ瀬戸・下りは⑧～⑭号車)										東京→		
←出雲市	(サンライズ出雲・上りは⑧～⑭号車)										東京→		
①(⑧)			②(⑨)				③(⑩)			④(⑪)			
	B1	B1	B①w	B①H	B1	B①	w	B1	v	w	A1	A1	←2階
		B1			B1				ラシ		B2	B2	←平屋
													←1階
⑤(⑫)			⑥(⑬)				⑦(⑭)						
2階→								B1			B1		
平屋→	wvC	指	B1	B①w				B①	B①w		B1	B1	
1階→								B1			B1		

凡例

- A 1 = シングルデラックス (4号車の2階)
- B 1 = シングル (1・2・5・6・7号車)、ソロ (3号車)
- B① = シングルツイン (1・2・6・7号車の平屋部分、補助ベッド有)
- B 2 = サンライズツイン (4号車の1階)
- 指 = ノビノビ座席
- B = 車いす対応トイレ (ベビーベッド付)
- w = 車いす非対応トイレ (ベビーベッド無)
- v = 飲料自動販売機 (車いす非対応)      C = 車掌室
- ラ = ラウンジ室
- シ = シャワー室 (4号車のシャワー室はシングルデラックス利用客専用)

細字 = 受動喫煙が発生していない清浄な空気の禁煙車

斜字 = 受動喫煙が発生している禁煙車

(喫煙車または喫煙コーナーに隣接している車両と喫煙ルームがある車両が該当)

太字 = 個室で喫煙できる車両 (いわゆる喫煙車)



J R 東海・J R 西日本 2 8 5 系「サンライズエクスプレス」



サンライズエクスプレスの車いす対応個室  
車いすを折り畳んで収納できるスペースが  
ベッドの右側にある



ベッドの一部を跳ね上げ車いすのまま  
入室できるスペースを作った状態  
介助者は右の階段から上段ベッドを利用



個室の車いす固定ロープ  
上の写真で車いす収納スペースの右側  
階段部分の壁にある



車いす対応個室の非常通報器  
左上の写真で左奥方向の枕元部分にある



サンライズエクスプレス2号車の  
多機能トイレ



サンライズエクスプレス2号車の  
車いす対応洗面所



サンライズエクスプレス3号車の  
ラウンジから見た電話室と飲料自動販売機



サンライズエクスプレス3号車の  
シャワー室  
間口が狭く車いすでは利用できない



サンライズエクスプレス3号車の  
飲料自動販売機（車いす非対応）  
右の写真の電話機は自販機の左側にあった



サンライズエクスプレスの3号車に  
設置されていた公衆電話（現在は撤去）  
間口が狭く電話機の取付位置も高いため  
車いすでの利用はできなかった